

オンライン受講に際してのお願い

Zoomを使ったオンライン授業では、第三者による講義妨害が起こることがあります。Zoom オンライン授業の会議 ID やリンクが外部に漏洩すると、妨害で不快なばかりでなく、著作権侵害などの問題が起こる危険もあります。これを避けるために、以下の心得をよく理解して、気持ちよく受講できる環境を守りましょう。

Zoomを使ったオンライン受講の心得

会議 ID やリンクの守秘

1. 京都大学が提供する Zoom を使ったオンライン授業の会議 ID やリンクを他人に伝えることを固く禁じます。
2. Zoom を使ったオンライン授業へのアクセスは、原則 PandA を経由して行ってください。たとえ同じ授業を履修している受講生同士であったとしても、PandA を経由しない方法での Zoom の接続先情報を教えたり、教えてもらったりしないでください。

Zoom の各機能に関する設定について

3. Zoom の設定や視聴に関して Zoom のメニューには、以下の機能があり、それぞれ以下の対応を基本に、教員の指示にしたがってください。
 - ① ミュート/ミュート解除(マイク音声のオン・オフ)：「ミュート」(音声オフ)にしてください。
オンにしていると、皆さんの端末から生活音が入り込み講義進行に支障があります。
 - ② ビデオの開始/ビデオの停止(カメラの映像のオン・オフ)：「オフ」にしてください。
これはインターネットの通信量を減らし、講義を支障なく進行するためです。
 - ③ 参加者：「オン」にしてください。
受講者全員、お互いに参加者一覧を見ることができます。また、ここを通じて発言や質問をするための「手を挙げる」機能を使って教員とのやりとりも可能になります。
 - ④ 画面の共有：共有できる設定になっている場合でも指示がなければ、この機能を使わないでください。
 - ⑤ チャット：「オン」にしておいてください。
講義時間中に教員との連絡や情報共有に使う場合があります。
 - ⑥ それ以外の機能はあまり使いませんが、利用については教員の指示に従ってください。